



国際ロータリー 第2550地区

宇都宮東ロータリークラブ会報

<http://www.ri2550uerc.gr.jp/>

会 長 細谷 俊夫 幹 事 伴 誠 会報・雑誌委員長 床井 光雄

例会場 宇都宮市大通り2-4-6 ホテルニューイタヤ 例会日 毎週火曜日(12:30~) 事務局 ホテルニューイタヤ内 宇都宮東ロータリークラブ TEL.028-638-5125 FAX:5128

通算3064号 2024年10月8日(雨) 第14回例会 会員数99名

ハイブリッド例会

点 鐘 細谷会長
司 会 副SAA 飯村会員

- ◇ロータリーソング「奉仕の理想」
- ◇本日のランチ 小付 焼物 クリームコロッケサラダ添え 香の物 みそ汁 御飯



ビジター紹介

片嶋副会長

- ◇卓話講師 栃木県知事 福田 富一様(名誉会員)
随 行 秘書 関口 大佑様



会長挨拶

細谷会長

皆さん、こんにちは。今日は、宇都宮東ロータリークラブの名誉会員でもある、福田富一栃木県知事の卓話です。知事より県政の様々な貴重なお話が聞けると思いますので、皆さん最後まで、ご静聴ください。ところで、10月は、ロータリーでは「地域社会の経済発展月間」です。ロータリークラブは、地域社会の経済発展に大きく貢献しています。例えば、①スキル指導と就職支援 ②小口融資 ③持続可能な農業の促進 ④女性のエンパワーメント ⑤地域全体の包括的支援です。「ロータリーは、貧困地域や十分な支援が得られない地域で、測定可能かつ長期的な経済発展を創出し、人々と地域社会が貧困を緩和していけるように支援します。」と、RI(ロータリーインターナショナル)は言っています。それらを踏まえ、宇都宮東ロータリークラブも地域社会の経済発展に、福田知事とともに協力していきたいと思いません。本日の卓話、よろしくお願ひいたします。

最後に、6日(日)にRI第2550地区の会員増強・公共イメージ委員会合同セミナーがイタヤホテルで13時~16時まで開催されました。初めての試みという事で、昨年の地区大会時の講演者

で、RI第一地域イメージコーディネーターの寺嶋哲生様の「会員増強のための公共イメージについて」という題で講話がありました。休憩後にテーブルディスカッションがあり、テーブルごとの代表から、会員増強や公共イメージについての発表がありました。各クラブとも、対応に苦勞しているなあと、思いました。



幹事報告

伴幹事

- ◇ロータリーレート 10月は1ドル142円。
- ◇本日18時30分~ ホテルニューイタヤにて細谷年度第4回定例理事会開催。



委員会報告

- ◇出席委員会 鈴木委員長

<皆出席表彰・9月分>

- 通算33年 高野 藤房会員
- 通算27年 福田 治雄会員
- 通算24年 加藤 勝朗会員
- 連続14年 手塚 正智会員
- 通算6年 床井 光雄会員

- ◇スマイルボックス委員会
山下大介会員

スマイルボックス委員長の山下です。いつも会員の皆様からは沢山のスマイルをいただき、心より感謝申し上げます。この度、半年ごとに期限を区切り、スマイルの金額、または、回数が多い会員の方に記念品をお贈りするスマイル大賞の制度を設けることになりました。前期表彰を年忘れ家族例会、後期表彰を年度最終例会で行います。連絡が遅くなってしまい申し訳ありません。どうぞ、奮ってスマイルいただけるようよろしくお願いいたします。

◇親善野球大会のお知らせ 金子会員

11月17日(日)の第27回親善野球大会は当クラブがホストとなっております。協力依頼の文書を送りましたが、必要な人員が確保出来ていません。ご協力できる方は、返信お願いします。



卓 話

「県政について」



栃木県知事 福田富一様 (名誉会員)

皆様、こんにちは。例会にお招きいただきまして、ありがとうございます。また、鳳山西区扶輪社との交流が5周年を迎えられるとのことで、高雄で記念の式典があるとお聞きしました。是非、皆様方によりしくお伝えください。

ところで、魅力度ランキングですが、10月13日(日)放送の『行列のできる相談所』で公表されるそうです。ブランド総合研究所が1年かけてインターネット調査をし、ランキングを発表していますが、47都道府県と千の自治体が調査対象になっているようです。先日、「秘密のケンミンSHOW」という番組で、茨城、群馬、栃木の北関東3県は、地域貢献賞というようなことで、感謝の盾を貰ってきたところがございます。今日の新聞報道では、栃木県の県民所得が全国5位とのことでした。一方、昨年1年間の企業の立地の中で、県外に本社がある企業の立地件数は20件で全国2位でした。移住相談は、栃木県は3番人気でした。実際の移住件数も全国3位で、おかげさまで、移住先、企業の操業先に栃木県が選ばれ続けていると思っておりますので、これを加速していかなければならないと考えています。医薬品の生産金額が今年も1位の可能性が出てきました。医療機器の生産金額は全国2位です。栃木県は、医療機器や製薬の分野でも立地先として魅力の高いところと受け止めております。産業団地の造成とあわせまして、製薬会社の研究所或いは工場、そして、食料品関係、水がいいですからね、しっかりと誘致を図っていきたくて考えております。

ホンダヒートというラグビーチームが、再来年のシーズンから拠点を鈴鹿市から栃木県に移すと

ということが発表されました。主なスタジアムとして、栃木県グリーンスタジアムを使用する予定です。栃木県には、ホンダの工場や販売店が沢山あること、また、対戦相手関連の企業も多くあることから、15,000人のスタジアムを埋めることは十分可能です。新幹線、ライトレールに乗ればグリーンスタジアムにはすぐに行けるので、首都圏からもブレックス同様、大勢のお客様が来てくれると考えています。2年がかりで準備をしながら、ホンダヒートというチームをお迎えしたいと思っています。そのチームが入りますと、栃木県のプロチームは7チームになります。

※現在 自転車(宇都宮ブリッツェン)、バスケット(宇都宮ブレックス)、野球(栃木ゴールデンブレーブス)、アイスホッケー(H. C. 栃木日光アイスバックス)、サッカー(栃木サッカークラブ・栃木シティフットボールクラブ)。

スポーツが盛んなところは、明るくて元気がいいですから、スポーツで活性化をすること、応援していきたいと思っています。ロータリアンの皆様もよろしく願いいたします。

これからの宇都宮のまちづくりでは、市長が掲げるLRTの西側延伸が、大きなプロジェクトの一つになります。5kmの西側延伸を2030年としましたので、それに向けて県も支援していきたいと思っています。もうひとつ、LRTの大きな課題に東武宇都宮駅とLRTをどう繋ぐか、ということがあります。県としては、宇都宮市との間に入って、東武鉄道と協議しながら、LRT化をするのか、相互乗り入れするのか等、方向付けをしていきたいと思っています。また、東武鉄道のプロジェクトに、明智平や中禅寺湖に自動車ではなく行ける、カーボンニュートラルに寄与する新たな交通体系を作る、というものがあります。LRTと奥日光へのアクセス、東武鉄道とは、両方一緒に協議しながら進めていきたいと考えております。

もう一つは、今日お手元に資料をお配りしましたが、「文化と知」の創造拠点についてです。

- ・県立美術館、図書館、文書館を「文化と知」の創造拠点として一体的に整備する。
- ・県体育館跡地を整備地とする。

5~7、8年のスパンで建設計画を立てていくこととなります。午前中、知の拠点で楽しんだら、午後は日環アリーナ栃木でドッチボールをして帰る。こういった、どこからでも来られる、県民の誰もが気軽に利用し、幅広い活動に参加できる環境、施設の整備を進めていこうと考えています。どうぞお力をお貸しいただきますよう、よろしくお願いいたします。